国際政治経済学I

1. 授業の概要(ねらい)

世界の政治経済秩序は激動の時代を迎えています。米中貿易戦争などによって「新冷戦」時代が幕を開けたとも言われています。トランプ政権の「アメリカ第一主義」とその政治経済政策は日本をはじめ世界の政治と経済に多大な影響を与えつつあります。この授業では、激動する世界経済秩序の諸問題について、様々な角度から政治経済学的視点で、その背景と原因を学びます。

2. 授業の到達目標

- (1)国際政治経済秩序の現状とその歴史的背景について基本的事項を修得します。
- (2) それと同時に、世界の政治経済秩序の中で覇権国・中心国が果たす役割について基本的事項を修得します。

3. 成績評価の方法および基準

平常点:40%(出席状況と質問)

定期試験の成績:60%

4. 教科書·参考文献

参考文献

ギルピン著 『世界システムの政治経済学』 東洋経済新報社

5. 準備学修の内容

講義の冒頭に前回の講義について復習の質問をするので講義資料に基づいて復習することを推奨します。

6. その他履修上の注意事項

世界政治経済の動向に関する新聞、インターネット等の情報に関心を持つことを推奨します。講義内容について、積極的に質問してください。

7 授業内容

【第15回】

7. 授業内容	
【第1回】	新しい世界の経済秩序について学ぶ(第1回)
【第2回】	新しい世界の経済秩序について学ぶ(第2回)
【第3回】	政治経済学の特質について学ぶ(第1回)
【第4回】	政治経済学の特質について学ぶ(第2回)
【第5回】	政治経済学のイデオロギーについて学ぶ(第1回)
【第6回】	政治経済学のイデオロギーについて学ぶ(第2回)
【第7回】	国際政治経済関係の動態について学ぶ(第1回)
【第8回】	国際政治経済関係の動態について学ぶ(第2回)
【第9回】	国際通貨体制の歴史について学ぶ(第1回)
【第10回】	国際通貨体制の歴史について学ぶ(第2回)
【第11回】	国際通貨体制の現状について学ぶ
【第12回】	国際貿易の政治経済学について学ぶ(第1回)
【第13回】	国際貿易の政治経済学について学ぶ(第2回)
【第14回】	講義全体をまとめる

講義内容を総括、試験を実施する